



大一小だより



欠席連絡



学校HP

令和6年2月29日 3月号
練馬区立大泉第一小学校
校長 黄地 健男

「変化は楽しみ？不安？」

校長 黄地 健男

今年度も残り1か月となりました。特に6年生は、小学校の卒業と中学校の入学という人生の節目を控え、楽しさや不安が入り混じっていることと思います。「新しい環境が楽しみ！」という子もいれば、「どのような変化が起こるか不安…」と考える子もいます。不安が悪いわけではありません。「慎重な性格だから、無理をし過ぎないでスタートできる」と考え、自分の心と向き合うことも大切です。

来年度の学校運営においても、2月号でお伝えした3点（応答電話メッセージの設定時刻、土曜授業の実施回数、通知表の所見）だけでなく、以下のような変更を行います。

- 教室配置の変更（トイレ工事のため）
- 水泳指導期間の延長（熱中症予防のため）
- 体育館空調の工事（熱中症予防のため）
- シグフィによる欠席連絡（区の施策のため）
- シグフィによる学校だより等のデータ配信（区の施策のため）

※詳しくは、保護者会にて配付いたしますお便りをご覧ください。

これらは、学校で起こる日常的な課題や保護者・地域の皆様からいただいたご要望を解決するための変更です。変更には多くの手間と時間がかかります。しかし、「教員が子供に向き合う時間の十分な確保・熱中症予防への対応」が改善されるのであれば、不安よりも前向きな気持ちの方が高まっております。保護者・地域の皆様におかれましても、来年度に向けた変更点についてご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

最後に、間もなく進級・進学を迎える皆さんにメッセージを送ります。担任の先生は誰かな？誰と一緒にのクラスになるかな？勉強は難しくなるかな？等、心穏やかでない子もいることでしょう。そのような皆さんに第26代アメリカ合衆国大統領のセオドア・ルーズベルトさんの名言を紹介します。

「比較は喜びを奪う」

前学年と新学年を比べても良いことはありません。新しい環境に勇気をもって飛び込み、まずは新しい出会いを楽しみましょう。私もこの1年間、大泉第一小学校で新しい出会いを繰り返し、大一小の良い所をたくさん知ることができました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

3月行事予定

日	曜日	行事予定
1	金	6年生を送る会 4時間授業 (2年) 保護者会 (低 14:00 中高 14:45)
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会 委員会
5	火	安全指導
6	水	卒業を祝う会 (6年) 6時間授業 (6年)
7	木	5時間授業
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	体育朝会 5時間授業
12	火	ハッピータイム
13	水	4時間授業
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	5時間授業
19	火	
20	水	春分の日
21	木	給食終 4時間授業 (1~4年)
22	金	修了式 B時程 4時間授業
23	土	
24	日	
25	月	卒業式 (第78回)
26	火	春季休業日始
27	木	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

※3月の避難訓練は、予告なしで行います。

【6年生から一言】 卒業を目前にした6年生が今の気持ちや決意、将来の夢などを語りました。

- ・大一小をもう卒業してしまいます。この六年間あつという間でしたが、両親にはすごく感謝しています。中学校に行っても頑張りたいと思います。(I, K)
- ・私は最近まで、卒業はまだ先だと思っていたけれど、卒業式の話聞いて、もうすぐなのだと思いました。だから、友達といっしょ遊びたいです。(I, R)
- ・寂しい気持ちもあるけれど、卒業した後に後悔が残らないように、残り少ない時間を思いきり楽しみたいです。(I, W)
- ・私は、中学校の勉強についていけるかどうか不安だけれど、分からないことがあってもあきらめずに続けていきたいです。(O, N)
- ・卒業生はやるのが山ほどあってつらいけれど、大切な仲間と一緒に協力して、大変なことも楽しいことも全力で取り組んでいきたいです。(O, H)
- ・あつという間に小学校生活が終わってしまいます。みんなと別れるのはすごく寂しいです。中学校に行ったら、勉強を頑張りたいです。(K, K)
- ・あともう少しで卒業なので寂しいけれど、今思い返すと、いろいろな楽しいことがあって、本当にいい六年間だったなと思っています！(K, Y)
- ・ほくは、1年生の入学式の時、早く学校が終わってほしいなと思っていたけれど、いざ卒業となると少し寂しいし、悲しいなと思います。(K, D)
- ・卒業が近づいてきました。今の気持ちを言うと、少し楽しみで、少し寂しくて、一つだけではありません。でも、卒業式はしっかりとやり切ります！(K, K)
- ・卒業するまで残り数週間しかありません。でも、あまり実感がありません。残りの数週間を楽しく過ごしていきたいです。(K, W)
- ・友達としゃべってみたい。(K, K)
- ・卒業間近になると、嬉しいような悲しいような気持ちです。複雑な気持ちだけれど、せめて最後は悔いのない、すっきりとした気持ちでいきたいです。(N, A)
- ・私たちはずっと一クラスだったので、中学生になって、初めて別れてしまいます。仲がいい人たちと離れてしまうのは不安です。(K, M)
- ・卒業まで残り数十日となりました。六年間、長いと思っていたけれど、意外と早かったです。一日を大切に、中学校生活も頑張ります。(G, R)
- ・長いようで短かった小学校生活が終わろうとする中で、ほくは、小学生ではなくなってしまうのが悲しく、新しい中学校生活への期待の気持ちでいっぱいです。小学校で学んだことを生かして、中学校に行っても頑張ります。(S, T)
- ・卒業間近で正直、楽しみより寂しいです。学校生活で一番長い小学生なのに、今思うと、短かったなと思います。中学校では、さらに一日を大切に過ごします。(S, I)
- ・ほくは、この小学校生活がとても短く感じました。みんなと別れるのは、寂しいですが、中学校に行っても勉強を頑張りたいです。(T, Y)
- ・大一小を卒業しても大一小の平和で優しいままできてほしいです。ほくは中学校にいても、卒業までできるだけ楽しみ尽くしたいです。(T, K)
- ・ほくは、下級生とも仲良くしているので、卒業すると、かわりがっていた子になかなか会えなくなるのが寂しいです。(T, S)
- ・六年間はとても短かったです。気付けば残り数十日、やり残したこともありましたが、残りの小学校生活を大切に過ごしていきます。(T, H)
- ・ほくは、今、卒業まであとわずかなことが信じられないです。数年前の記憶では、卒業のことを考えると、卒業式以外ありませんでした。今はいろんなことを考えます。(N, N)
- ・ほくは、この六年間で人の関わり方を学ぶことができました。このことを生かして、これからもたくさんの人と関わっていきたい。(N, Y)
- ・六年間あつという間でした。卒業まであと少しだから、小学生のうちにみんなともっと遊びたかったけれど、中学校も楽しみなので、頑張ります。(H, M)
- ・僕たち六年生は、もう卒業します。みんなでおざけて笑ったり泣いたりしました。今では全てが思い出です。今までありがとう、みんな！(H, T)
- ・私は、卒業まで残りわずかな時間を全力で楽しみたい。泣いても笑っても最後だから、悔いの残らない日々を過ごしたい。(F, Y)
- ・つらい時も楽しい時も、いつも仲間がいて乗り越えてきました。離れるのは寂しいけれど、誰一人欠けずに卒業を祝いたいです！(M, N)
- ・卒業まで残りわずかですが、やり残したことを卒業式までにしたいです。卒業してもみんなといつか会えることを願っています。(M, K)
- ・六年間、同じクラスで過ごしていて、楽しいことの方が多かったです。中学校に行くのは、少し不安もありますが、新しい生活も頑張ります。(M, K)
- ・卒業式が近づいてきました。今の気持ちは、少し寂しさがありますが、中学校に行くのが楽しみという気持ちもあります。中学校でも頑張るぞー！(M, T)
- ・ほくは、この小学校生活があつと数十日なので、みんなと一緒に卒業まで頑張っていきたいです。(M, S)
- ・あつという間に卒業です。勉強も大変でした。中学生になったら、さらに大変になり、すぐに大人になると思います。私は、将来、犬の看護者になるのが夢です。(M, A)
- ・ほくは、小学校で学んだ「ちょっとずつ」の精神を忘れず、あきらめない心をもち続けたい。正直、不安もあるけれど、負けずに一生懸命生きる。(M, Y)
- ・毎日、数が減っていく卒業カウントダウンカレンダーを、少し寂しいと思いながら見えています。卒業しても、またみんなに会えることを心から願っています。(Y, I)
- ・私は、学校生活最後で、クラスみんなですごくたくさん思い出を作れたと思います。中学校に行っても、私のことを忘れないでください。(Y, A)
- ・卒業間近になると、楽しかったことや悲しかったことを思い出します。中学校に行ったら、小学校生活よりいい思い出を作りたいです。(Y, Y)
- ・ほくは、六年間の小学校生活で、親しい友達ができました。だから、中学校でも友達ができるか不安です。だから、卒業したくないです。(Y, S)
- ・私は、卒業まで残り少なくなって、もっと他学年の子とたくさん遊びたいです。残り少ない小学校生活をできるだけ友達や他学年の子と一緒に過ごします。(Y, M)
- ・卒業が近づいてきた今、思っていることは、「中学校の勉強についていけるかな」「部活どうしよう」など、中学校に入学した後のことを考えています。(W, A)